

## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年10月29日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東  
 コード番号 7278 URL http://www.exedy.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年11月19日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2019年3月期第2四半期	144,011	3.5	12,181	7.6	12,067	6.6	8,316	11.7	7,693	10.2	10,148	5.0
2018年3月期第2四半期	139,098	-	11,316	-	11,320	-	7,446	-	6,978	-	9,666	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	159.96	-
2018年3月期第2四半期	145.23	-

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2019年3月期第2四半期	312,404	210,999	198,349	63.5
2018年3月期	307,385	203,631	191,455	62.3

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	40.00	-	50.00	90.00
2019年3月期	-	45.00	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	-	-	45.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	285,000	0.6	25,000	5.0	24,000	6.7	16,000	1.3	332.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 10「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	48,593,736株	2018年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	455,290株	2018年3月期	541,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	48,091,926株	2018年3月期2Q	48,044,392株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2019年3月期2Q38,800株、2018年3月期48,200株）、  
「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式（2019年3月期2Q0株、2018年3月期63,987株）  
を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期2Q93,765株、2018年3月期2Q120,298株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の連結業績は、前連結会計年度の期末決算より従来の日本基準にかえてIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。そのため、前連結会計年度及び前第2四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しております。
2. 資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、中国及びメキシコを主としたA T製品の堅調な受注増加により、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、売上収益の増加及びコスト低減活動により、営業利益は増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益 1,440億円(前年同期比 3.5%増)、営業利益 122億円(前年同期比 7.6%増)、税引前四半期利益 121億円(前年同期比 6.6%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益 77億円(前年同期比 10.2%増)となりました。

#### ①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT(手動変速装置関連事業)〕

アジアを中心に受注が堅調に推移したものの円高影響もあり、売上収益は 346億円(前年同期比 1.3%減)となりました。セグメント利益は、コスト低減活動により 50億円(前年同期比 3.6%増)となりました。

〔A T(自動変速装置関連事業)〕

中国及びメキシコを主とした堅調な受注増加により、売上収益は 926億円(前年同期比 6.1%増)となりました。セグメント利益は、売上の増加及びコスト低減活動により 67億円(前年同期比 14.2%増)となりました。

〔その他〕

国内での建設機械用部品の受注増加により、売上収益は 168億円(前年同期比 0.2%増)となりました。セグメント利益は、売上の増加により 10億円(前年同期比 7.4%増)となりました。

#### ②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

国内でのMT製品の販売減少により、売上収益は 641億円(前年同期比 1.1%減)となりました。営業利益は、MT製品の売上の減少及び販売構成の変化に伴う製造コストの増加により、 55億円(前年同期比 22.6%減)となりました。

〔北中米〕

自動車メーカー向けのA T製品の受注増加により、売上収益は 267億円(前年同期比 7.7%増)、営業利益は売上増加により 7億円(前年同期は 1億円の営業損失)となりました。

〔アジア・オセアニア〕

中国でのA T製品の受注増加により、売上収益は 489億円(前年同期比 7.0%増)となりました。営業利益は、売上の増加及びコスト低減活動により 51億円(前年同期比 27.0%増)となりました。

〔その他〕

欧州でのトランスミッションメーカーからの受注増加により、売上収益は 43億円(前年同期比 14.3%増)、売上の増加及び南アフリカの子会社の売上拡大により、営業利益は 4億円(前年同期比 65.4%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,124億円となり、前連結会計年度末に比べ 50億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 56億円、現金及び現金同等物の減少 11億円です。

負債合計は 1,014億円となり、前連結会計年度末に比べ 23億円減少いたしました。主な内容は、営業債務及びその他の債務の減少 17億円、未払法人所得税の減少 13億円、社債及び借入金の増加 3億円です。

資本合計につきましては 2,110億円となり、前連結会計年度末に比べ 74億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 53億円(親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 77億円、剰余金の処分(配当金)による減少 24億円)、在外営業活動体の換算差額の増加 15億円です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年4月26日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	44,698	43,603
営業債権及びその他の債権	55,063	54,095
その他の金融資産	1,642	1,272
棚卸資産	32,892	34,625
その他の流動資産	3,907	3,981
流動資産合計	138,202	137,576
非流動資産		
有形固定資産	156,867	162,458
のれん及び無形資産	3,564	3,615
持分法で会計処理されている投資	137	143
資本性金融商品に対する投資	3,610	3,567
その他の金融資産	153	148
繰延税金資産	2,523	2,616
退職給付に係る資産	1,071	1,076
その他の非流動資産	1,258	1,205
非流動資産合計	169,183	174,828
資産合計	307,385	312,404

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	8,676	9,286
営業債務及びその他の債務	39,573	37,834
その他の金融負債	150	81
未払法人所得税	4,093	2,780
短期従業員給付	1,330	1,352
引当金	3,267	3,231
その他の流動負債	2,714	2,870
流動負債合計	59,803	57,435
非流動負債		
社債及び借入金	35,052	34,735
その他の金融負債	155	200
退職給付に係る負債	5,849	6,023
繰延税金負債	2,204	2,355
その他の非流動負債	691	658
非流動負債合計	43,950	43,970
負債合計	103,754	101,405
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,656	7,561
自己株式	△1,367	△1,148
その他の資本の構成要素	△926	557
利益剰余金	177,808	183,095
親会社の所有者に帰属する持分合計	191,455	198,349
非支配持分	12,177	12,650
資本合計	203,631	210,999
負債及び資本合計	307,385	312,404

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	139,098	144,011
売上原価	111,802	116,324
売上総利益	27,296	27,687
販売費及び一般管理費	15,957	15,820
その他の収益	390	695
その他の費用	413	381
営業利益	11,316	12,181
金融収益	661	397
金融費用	673	528
持分法による投資利益	15	18
税引前四半期利益	11,320	12,067
法人所得税費用	3,873	3,752
四半期利益	7,446	8,316
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,978	7,693
非支配持分	469	623
四半期利益	7,446	8,316
1 株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	145.23	159.96

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	7,446	8,316
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	162	△33
純損益に振り替えられることのない項目合計	162	△33
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,058	1,863
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△0	2
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,058	1,865
その他の包括利益合計	2,220	1,832
四半期包括利益	9,666	10,148
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,899	9,176
非支配持分	767	972
四半期包括利益	9,666	10,148



(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	8,284	7,606	△1,400	△1,573	1,165	△409
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	1,759	162	1,921
四半期包括利益合計	-	-	-	1,759	162	1,921
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	28	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	26	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	26	28	-	-	-
当期増減額	-	26	28	1,759	162	1,921
2017年9月30日時点の残高	8,284	7,632	△1,372	186	1,327	1,512

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	166,046	180,127	12,265	192,392
四半期利益	6,978	6,978	469	7,446
その他の包括利益	-	1,921	299	2,220
四半期包括利益合計	6,978	8,899	767	9,666
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	28	-	28
剰余金の配当	△2,165	△2,165	△797	△2,962
株式に基づく報酬取引	-	26	-	26
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,165	△2,111	△797	△2,909
当期増減額	4,813	6,788	△30	6,758
2017年9月30日時点の残高	170,858	186,915	12,235	199,149

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	8,284	7,656	△1,367	△2,256	1,330	△926
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	1,516	△33	1,483
四半期包括利益合計	-	-	-	1,516	△33	1,483
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	220	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△95	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△95	219	-	-	-
当期増減額	-	△95	219	1,516	△33	1,483
2018年9月30日時点の残高	8,284	7,561	△1,148	△741	1,297	557

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	177,808	191,455	12,177	203,631
四半期利益	7,693	7,693	623	8,316
その他の包括利益	-	1,483	350	1,832
四半期包括利益合計	7,693	9,176	972	10,148
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	220	-	220
剰余金の配当	△2,406	△2,406	△499	△2,905
株式に基づく報酬取引	-	△95	-	△95
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,406	△2,281	△499	△2,780
当期増減額	5,287	6,894	473	7,368
2018年9月30日時点の残高	183,095	198,349	12,650	210,999

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	11,320	12,067
減価償却費及び償却費	7,732	9,027
受取利息及び配当金	△194	△203
支払利息	604	425
持分法による投資損益(△は益)	△15	△18
為替差損益(△は益)	△54	141
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,137	△1,191
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,401	1,493
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	804	△2,687
その他	995	246
小計	21,455	19,300
利息及び配当金の受取額	182	182
利息の支払額	△593	△411
法人所得税の支払額	△4,745	△4,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,299	14,586
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△99	△1
有形固定資産の取得による支出	△10,441	△12,479
有形固定資産の売却による収入	112	27
無形資産の取得による支出	△450	△811
その他	△102	184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,981	△13,080
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,325	1,275
短期借入金の返済による支出	△5,887	△1,333
長期借入れによる収入	2,515	2,646
長期借入金の返済による支出	△3,638	△2,350
配当金の支払額	△2,165	△2,406
その他	△761	△540
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,612	△2,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	210	108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,916	△1,095
現金及び現金同等物の期首残高	42,393	44,698
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,309	43,603

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。なお、当基準の適用が当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	35,043	87,257	122,300	16,798	-	139,098
セグメント間の内部売上収益(注2)	57	1,410	1,466	3,196	△4,663	-
計	35,100	88,666	123,766	19,994	△4,663	139,098
セグメント利益(注3)	4,845	5,903	10,748	899	△331	11,316
金融収益						661
金融費用						673
持分法による投資利益						15
税引前四半期利益						11,320

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	34,601	92,578	127,180	16,831	-	144,011
セグメント間の内部売上収益(注2)	97	1,145	1,242	3,267	△4,509	-
計	34,699	93,723	128,422	20,098	△4,509	144,011
セグメント利益(注3)	5,019	6,744	11,763	966	△548	12,181
金融収益						397
金融費用						528
持分法による投資利益						18
税引前四半期利益						12,067

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。